

かわと生きる
湖上横断! タウシュベツ橋ツアー



いつかは朽ちて無くなる
北海道の歴史的建造物を
冬ならではのルートで見に行く

冬のだけ現る湖上という広大な雪原
普段見ることのできない湖面からの景色を堪能

十勝川の支流である音更川の上流、上士幌町にある糠平湖。
昭和30年に作られた人造湖で大きさを例えるなら、
ちょうど山手線1周(34km)とほぼ同じ。
山手線1周が全て雪原になっていると考えると凄いスケールだ。
その湖面の上をスノーシューを履いて北海道遺産に登録されている
タウシュベツ橋へ向かう往復4kmのアドベンチャーツアー。
雪深い雪原でも大きなスノーシューが身体をしっかり支え
独特の浮遊感を楽しみながら歩くことができる。
遥か遠くに小さく見えたタウシュベツ橋、
近づいて行くと徐々にその大きさに圧倒されると共に、
歴史を感じさせられる堂々とした姿と朽ちていく現状に心が痛むが
その歴史のワンシーンに自分が遭遇できたことに感動を覚える。
夏に再びこの橋を見に糠平湖を訪れたい。

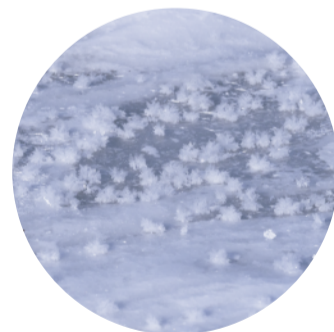


出発前にスノーシューの
レクチャーを受けていざ、
大雪原へ。この日はまだ
誰も歩いていなく、まさ
ら雪原に自分たちの足跡
を付けて行った。



名前名前

今回案内をしてくれた〇〇さん。



フロストフラワー

厳冬期に現れる水蒸気が凍った結晶。幾重にも重なった結晶が花のように見えることからそう呼ばれている。

湖上横断! タウシュベツ橋ツアー

- 開催期間 / 1月上旬～2月中旬(湖面の状況で変動)
- 開催時間 / 9時00分～12時30分
- 参加費 / 大人5,000円 定員 / 12名
- 服装 / スキーウェアなどの防寒着上下、防寒手袋、
耳の隠れる防寒用の帽子、アイウェア、防寒靴

